



ショートコメント

★★★

Data 2024-46

男女残酷物語 サソリ決戦

1969年/イタリア映画

配給: アンブラグド/90分

2024 (令和6) 年6月22日鑑賞

テアトル梅田

監督・脚本: ピエロ・スキヴァ
 アザツバ
 出演: フィリップ・ルロワ/
 ダグマー・ラッサンダ
 ー/ロレンツァ・グエ
 ッリエリ/パロ・ソレ
 リ/マリア・クマニ・
 クアジモド/ミレッ
 ラ・バンフィーリ

👁️👁️ みどころ

テアトル梅田 (旧シネ・リーブル梅田) は4つのスクリーンで多彩な作品群を上映しているから、時々「1週間限定」バージョンのB級映画(?)が上映されることもある。すると、『男女残酷物語 サソリ決戦』と題された本作もその類で、いわば日活ロマンポルノのB級品・・・?

一瞬そう思ったが、さに非ず。本作は「1969年作のイタリア製セックス・スリラー」らしい。しかも、チラシには、「名だたる作品群にも通じるエロティシズムとフェティシズムを漂わせ、サイケデリックなサブカルチャーとセックス、ブラックなユーモア含めて完璧かつ超洗練の異常世界を構築、近未来SF的美術造形は唯一無二の異様さを醸し出し、あまりの傑作ぶりに観る者は顎が外れること必至」と書かれているし、映画館の上映回数も通常作品と同じく毎日4回だから、こりゃ必見!

とまでは言えないが、75歳にして“1969年のイタリア製ウルトラ・ポップ・アヴァンギャルド・セックス・スリラー”をそれなりに楽しめたことに感謝!

— * — * — * — * — * — * — * — * — * — *

◆映画には「文芸大作」や「戦争巨編」、心温まる「家族モノ」や「恋愛モノ」そして、ワクワク・ドキドキする「スパイモノ」「スリラーモノ」等々、さまざまなジャンルがある。しかして、『男女残酷物語 サソリ決戦』と題された本作は?

◆本作は「異常を抱える男と彼に監禁された女の終わりなき対決を、前衛的かつポップな世界観で描いた1969年製作のイタリア製セックス・スリラー」らしい。そして、チラシには、「これまで一切日本に紹介された形跡のない、1969年のイタリア製ウルトラ・ポップ・アヴァンギャルド・セックス・スリラーが、製作から55年を経て日本に初上陸する」と書かれている。そんな映画がなぜ今、日本で公開に?

◆私は本作を「こりゃ必見！」としたお目当て映画の合間の時間（つぶし？）に観たが、チラシでは、「エリオ・ペトリ『華麗なる殺人』（65）、マルコ・ヴィカリオ『黄金の七人』（65）、ロジェ・パディム『バーバレラ』（67）、パスクァーレ・フェスタ・カンパニーレ『女性上位時代』（68）ジュリオ・クエスティ『殺しを呼ぶ卵』（68）などの名だたる作品群にも通じるエロティシズムとフェティシズムを漂わせ、サイケデリックなサブカルチャーとセックス、ブラックなユーモアも含めて完璧かつ超洗練の異常世界を構築、近未来 SF 的美術造形が唯一無二の異様さを醸し出し、あまりの傑作ぶりに観る者は顎が外れること必至」と絶賛されているので、次第に期待が高まることに・・・。

◆本作の主人公は、一方で慈善財団の幹部を務めながら、他方で女性に対する征服欲や加虐性を抱えている中年男のセイヤー（フィリップ・ルロワ）だ。そのため、本作前半のストーリーは、彼が女性記者メアリー（ダグマー・ラッサンダー）を拉致して秘密のアジトに監禁し、肉体的・精神的凌辱の限りを尽くすシーンの連続になるから、AVの愛好者たちには本作は必見だろう。

『完全なる飼育 秘密の地下室』（03年）（『シネマ3』362頁）、『完全なる飼育 ～女理髪師の恋～』（03年）（『シネマ9』348頁）等の日本の「監禁モノ」が大好きだった私は、75歳になった今でも、それなりに楽しむことができた。そして、『男女残酷物語 サソリ決戦』とされた邦題からは、後半のメアリーによる反撃と逆転劇が予想されたが・・・？

◆あれほどの肉体的・精神的凌辱を加えられたら、いくら気の強い女性でも屈服！そう思うのが普通だが、本作ではそれに怯えながらも、果敢な姿勢でセイヤーの心の隙を突いていくメアリーの姿にビックリ！その結果、メアリーが反撃し、セイヤーを屈服させるまでもなく、本作後半からラストに向けてはセイヤーの方から弱音を吐き始め、メアリーに惚れ込んでいくという意外な展開になっていくので、なるほど、なるほど・・・

◆ちなみに、あなたはサソリの生殖の実態を知ってる？私はどこかで聞いたことがあるが、それは、交尾で絶頂に達する瞬間にメスがオスを食べるということだ。それを知っていれば、本作の邦題がいかにかピツタリしているか、十分想像できるはずだ。ちなみに、本作ラストに登場するのは、フランスの芸術家ニキ・ド・サンファルによる巨大な女性像“ホン”のレプリカだそうだが、その賛否や好き嫌いはい？

2024（令和6）年6月25日記

「男女残酷物語 サソリ合戦」(イタリア映画・1969年)

洋2024-46 ★★★

<テアトル梅田>

2024(令和6)年6月23日鑑賞

2024(令和6)年6月25日記

監督・脚本:ピエロ・スキヴァザッパ

出演:

セイヤー(精巧な拷問技術の達人という裏の顔を持つ慈善財団大幹部) / フィリップ・ル
ロワ

メアリー(拉致される女性ジャーナリスト) / ダグマー・ラッサンダー

バロ・ソレリ / ロレンツァ・グェッリエリ

配給:アンプラグド / 90分